

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-3

4-IV-3

4-IV-3	章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	民泊や遊休施設活用の推進
	節	IV.ホスピタリティの醸成	事業主体	佐渡市観光振興課
	事業(施策)名	3 農家民泊データベース整備 ※修学旅行対応	関連団体	佐渡地域振興局(企画振興部、農林水産振興部)
	事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○ピーク時の宿泊施設不足への対応として、主に修学旅行向けの農家民泊の推進を図る。		
	【事業内容】	○島内の受入可能な農家民泊のデータベースを作成し、情報の一元化を図る。		
30 事業計画と実績	【30年度計画】	●佐渡観光交流機構が組織されたことから連携してエクセル管理による農家民宿データベースの再整理を行う。		
	【30年度実績】	●農家民泊データと、佐渡地域振興局より提供を受けた農家民宿データを一元化しデータ整備を行った。		
課題・今後の取組	【課題】	■エクセル管理での活用を検討する。		
	【今後の取組】	■現状、名簿を作成したに過ぎないため、使えるデータとするため、さらに関係団体と協議を進める。		
事業評価	【事業の達成度】	◇当初計画に基づき事業実施できたことからBとする。 [a ◯ b ◯ c]		
	【事業実施の効果】	[a ◯ b ◯ c]		
	【総合評価】	[A ◯ B ◯ C]		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。